



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町9-1

電話：03-3541-5151（内線:3550）

担当者の所属・氏名 緩和ケア病棟 原（青木） 理紗子

【研究責任者】

聖路加国際病院 緩和ケア病棟

ナースマネージャー 進藤 知恵子

当院緩和ケア病棟における“その人らしさ”アンケートの実態

1.研究の対象

- ・2023年4月1日-2024年3月31日にがんと診断され緩和ケア病棟入院していた患者さん

2.研究の目的・方法

当院の緩和ケア病棟では、患者さんがどのような人となりで、どのようなことを大切にし、どのような経験をしてきたか捉えることで、患者さんの「その人らしさ」を大切にしたいケアにつなげることを目的に、緩和ケア病棟入院時に患者さんが大切にされていることやお考えを伺うアンケートを実施しています。これまで、約5年間この取り組みを行ってききましたが、当病棟に入院された患者さんにどのようなニーズがあるかについて大規模な調査は行われてきませんでした。加えて、このアンケートの結果をどのようにケアに活かしていくかについては各々に任されている実情があり、課題であると考えています。

そこで、当院の緩和ケア病棟で実施しているアンケートにおける、患者さんの価値観・療養の希望・人となりなどその内容を調査することを目的に研究を行います。

調査期間は、当法人 研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年11月26日を予定しております。尚、アンケートで回答いただいた内容については秘密を厳守し医療上の目的以外には使用しないこととしておりますが、多くの患者さんに回答いただいた内容は今後の医学において重要なものと考えます。そのため、個人情報とは削除し研究結果にまとめます。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主な項目（データ）は以下の通りです

カルテ ID、年齢、性別、がん種、緩和ケア病棟入院からお亡くなりになるまでの期間、緩和ケア病棟入院時に聴取するアンケートの内容（記入者の続柄、「日常生活の中で大切にしていること（価値観）」「趣味や楽しみ、生きがい」「ご自身の性格について」「日々をどのように過ごしていきたいと願っているか（療養の希望）」、患者が頼りにしている存在）とその記載率等